

証券コード 5208

2020年4月30日

<http://www.arisawa.co.jp>

2020年3月期 連結決算の概要



株式会社 有沢製作所

目次

- 2020年3月期 連結決算
- 2021年3月期 業績予想
- 参考資料

■ 連結決算

(単位:百万円)	18年3月期 通期実績	19年3月期 通期実績	前年比	20年3月期 通期実績	前年比
売上高	40,909	44,728	9.3%	45,970	2.8%
営業利益	3,627	3,119	-14.0%	2,762	-11.5%
営業利益率	8.9%	7.0%	-1.9%	6.0%	-1.0%
経常利益	4,044	4,297	6.3%	2,783	-35.2%
純利益	3,453	2,861	-17.2%	212	-92.6%
一株利益(円)	96.35	79.15	-17.9%	6.14	-92.2%
配当金(円)	34.00	30.00	-11.8%	30.00	0.0%
為替レート(円/\$)					
平均……	112.16	110.44		109.03	
期末……	106.24	110.99		108.83	

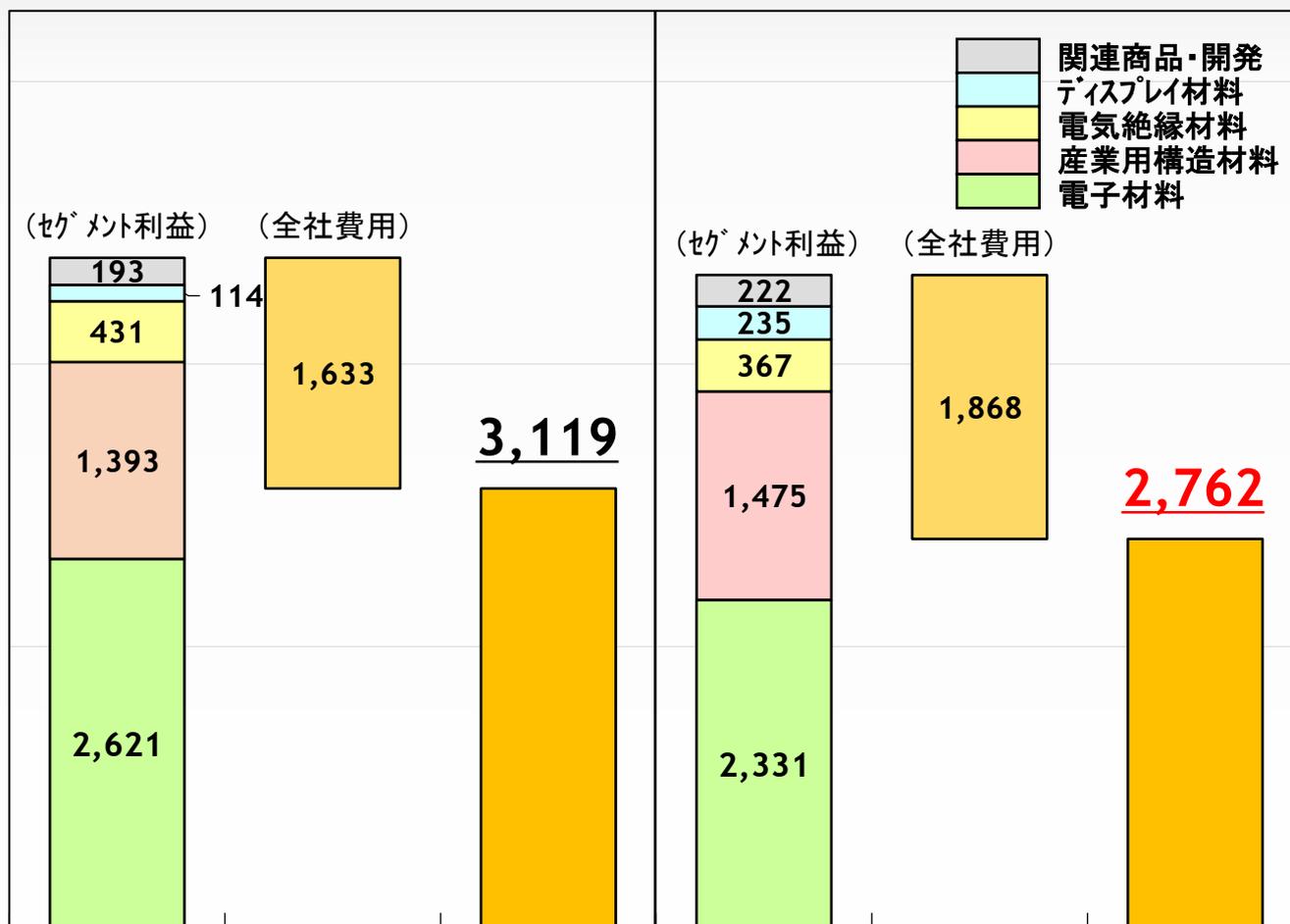
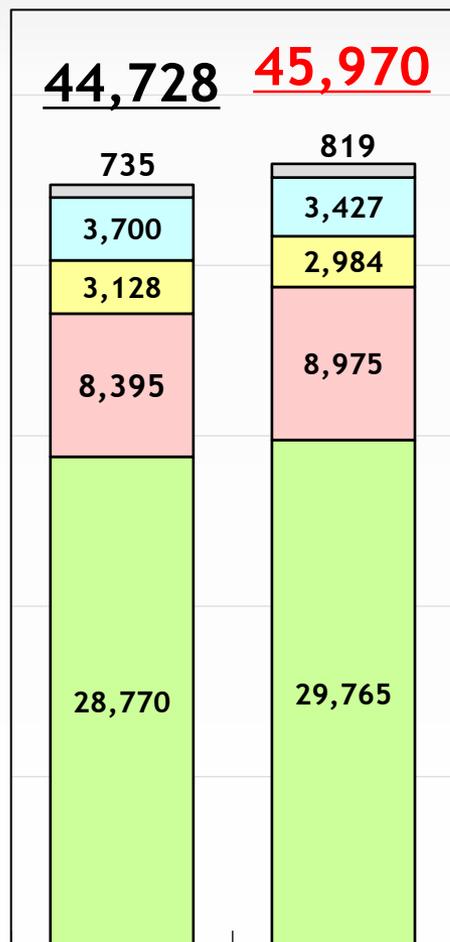
■ 2020年3月期通期 連結決算ハイライト

- ・売上高は、電子材料、産業用構造材料が増加し前期比2.8%の増収。
営業利益は、電子材料、産業用構造材料、電気絶縁材料の収益低下により前期比11.5%の減益。
- ・電子材料は、FPC材料は堅調に推移し前期比 3.5%の増収となったものの、単価下落やリジットプリント配線板の低迷により、利益は 11.0%の減益となった。
- ・産業用構造材料は、航空機用ハニカムパネルの売上が増加したこと等により前期比 6.9%の増収となった。
- ・経常利益は、持分法損益の悪化、為替差損等の発生により前期比 35.2%の減益となった。
- ・当期純利益は、ポラテクノ株式の売却決議に伴う税金費用、連結子会社の減損処理に加え、投資有価証券評価損の発生により、92.6%の減益となった。

2020年3月期通期の前年同期比増減分析

売上高 (百万円)

営業利益 (百万円)

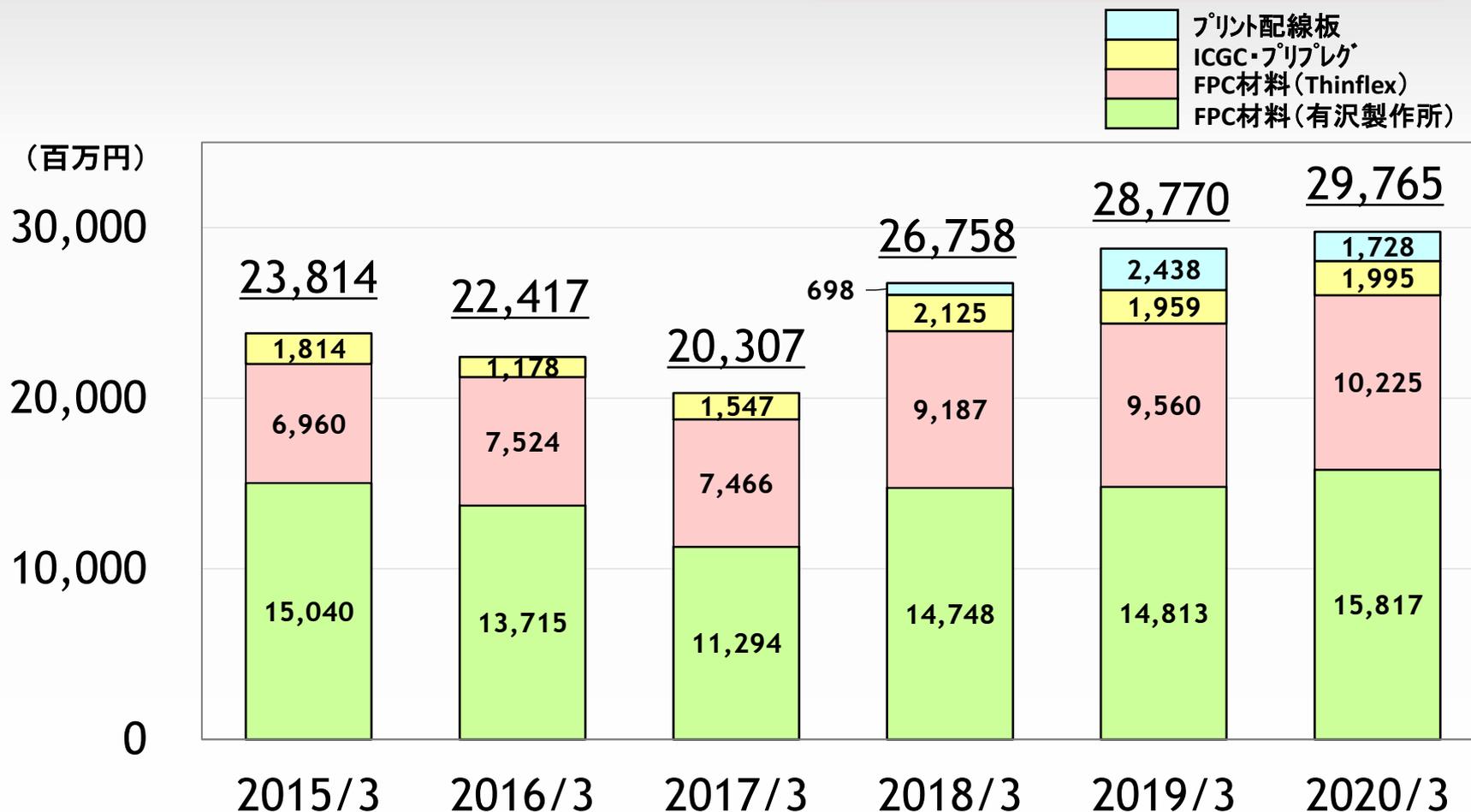


2019/3 2020/3

2019/3

2020/3

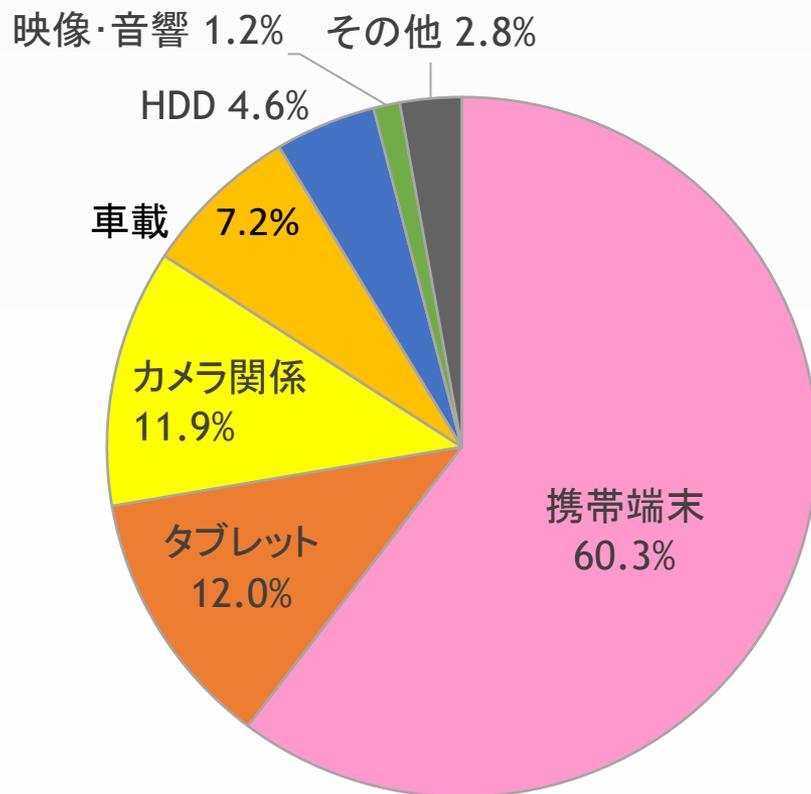
■ 電子材料の売上推移



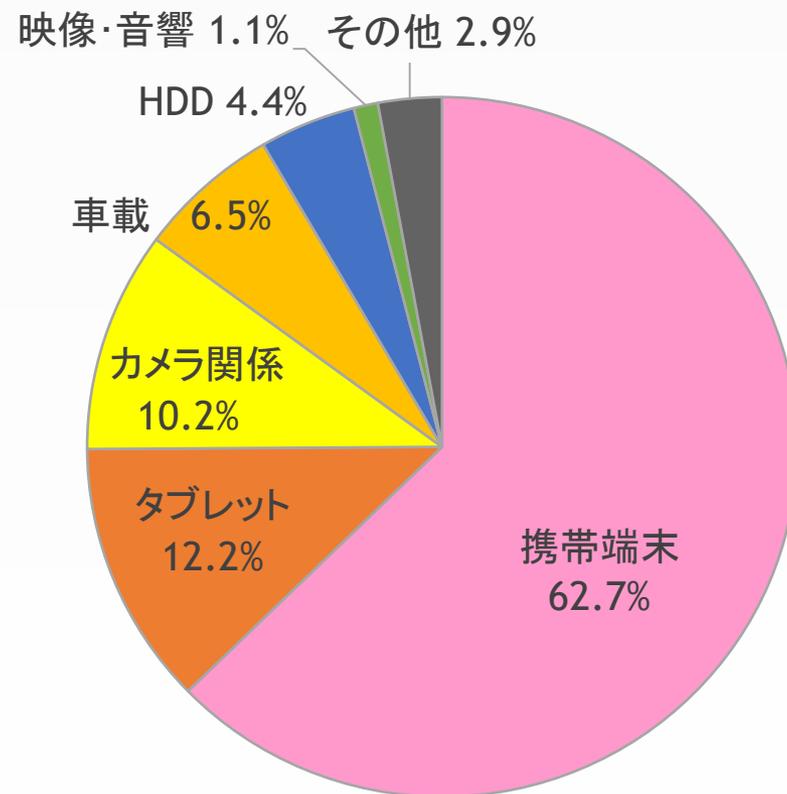
- ・モバイル、車載、半導体分野を中心とした新製品開発
- ・連結子会社との連携で競争力強化とシェアアップ

■ 当社製FPC材料の用途

2019年3月期

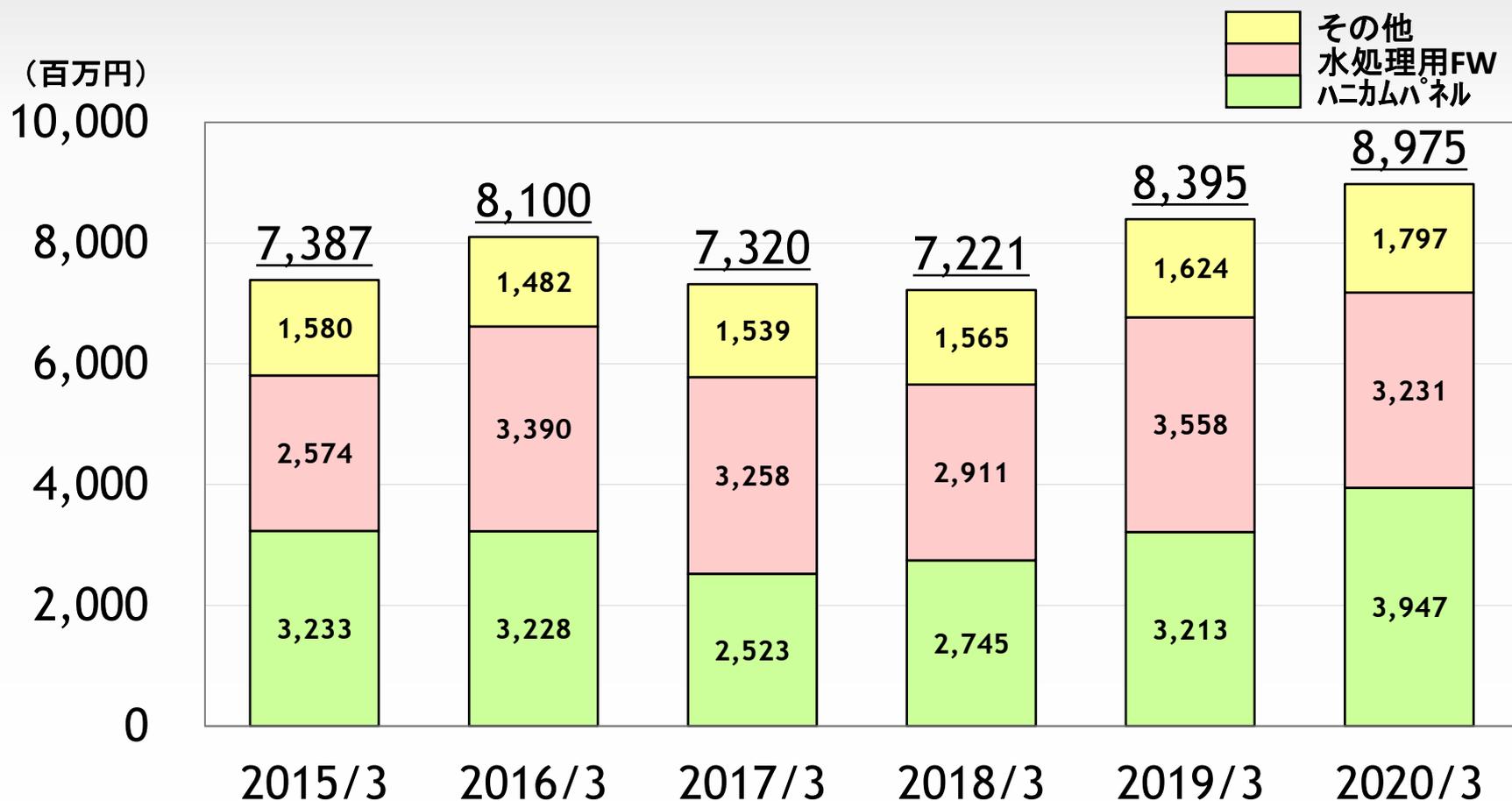


2020年3月期



数量ベース
出所：当社推定

■ 産業用構造材料の売上推移



・交通インフラ、水処理分野を中心とした新製品開発でシェアアップ

目次

- 2020年3月期 連結決算
- 2021年3月期 業績予想
- 参考資料

■ 2021年3月期通期 連結業績予想

(単位:百万円)	19年3月期 通期実績	20年3月期 通期実績	前年比	21年3月期 4/30予想	
売上高	44,728	45,970	2.8%	46,100	~ 42,300
営業利益	3,119	2,762	-11.5%	2,100	~ 1,450
営業利益率	7.0%	6.0%	-1.0%	4.6%	~ 3.4%
経常利益	4,297	2,783	-35.2%	2,300	~ 1,650
純利益	2,861	212	-92.6%	1,350	~ 900
一株利益(円)	79.15	6.14	-92.2%	40.61	~ 27.07
配当金(円)	30.00	30.00	0.0%	未定	--
為替レート(円/\$)					
平均……	110.44	109.03		105.00*	
期末……	110.99	108.83		105.00*	

*4月30日現在での予想レート

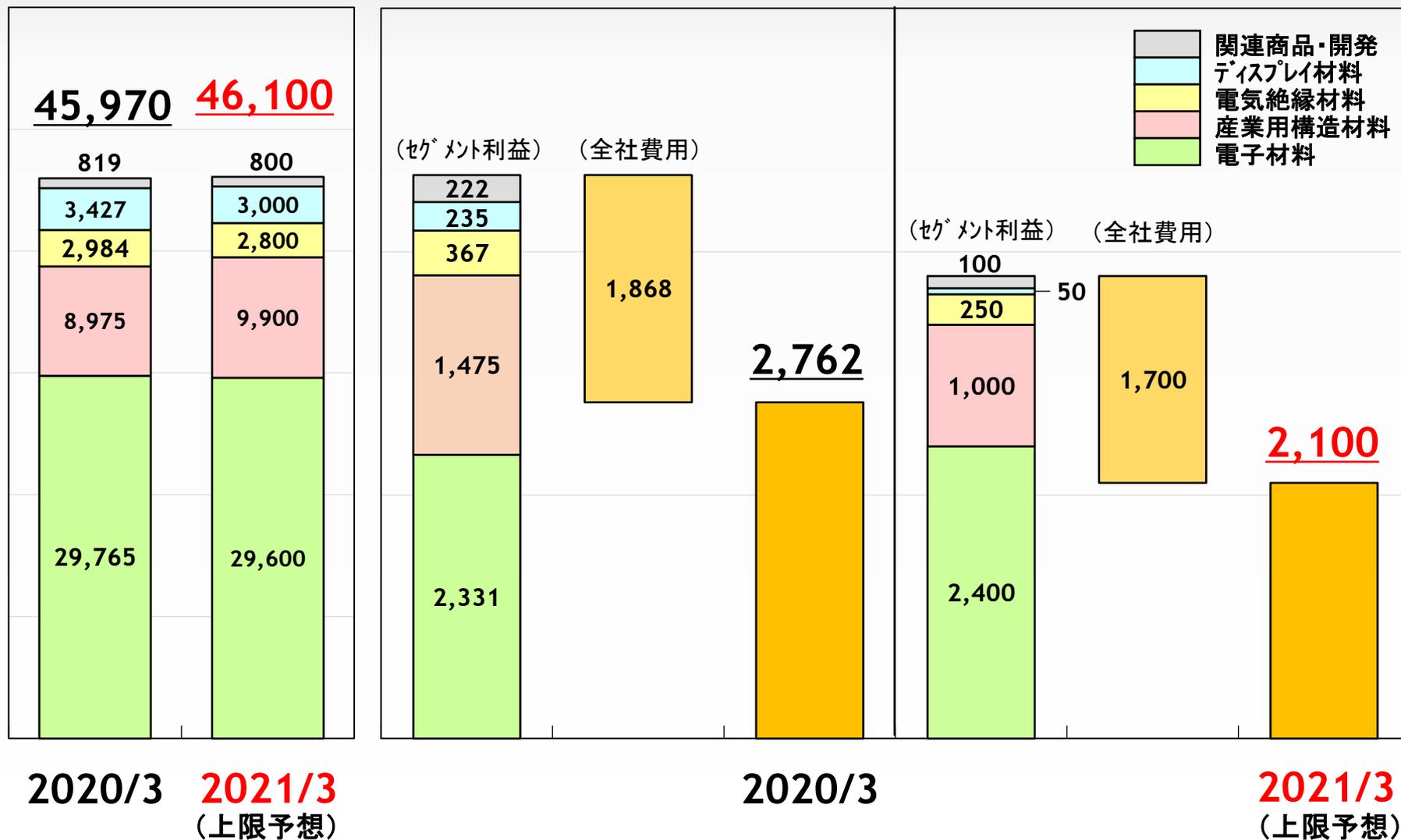
■ 2021年3月期通期 連結業績予想ハイライト

- ・2021年3月期の業績については、新型コロナウイルスの感染拡大による影響が見通せないため、先行きは非常に不透明。
- ・本資料発表時点における当社事業への影響は、限定的なものに留まっているため、中間期の業績予想についてはある程度見通すことができるものの、通期の予想については、特に需要面に与える影響を見通すことが困難なため、レンジにて予想する。
- ・新型コロナウイルスの影響が比較的早期に収束した場合をレンジの上限、影響が長期化した場合を下限とする。
- ・今後、業績の見通しがたった時点で、速やかに業績予想を開示する。

2021年3月期通期予想の前年比増減分析 (上限予想)

売上高 (百万円)

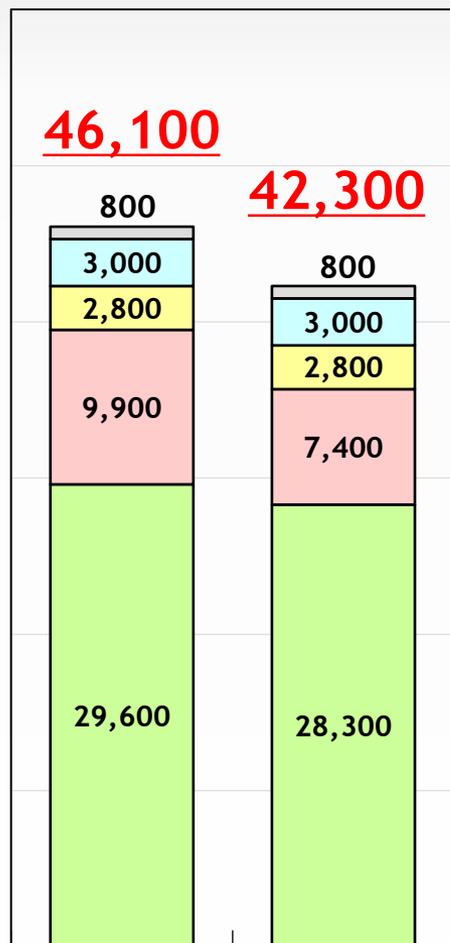
営業利益 (百万円)



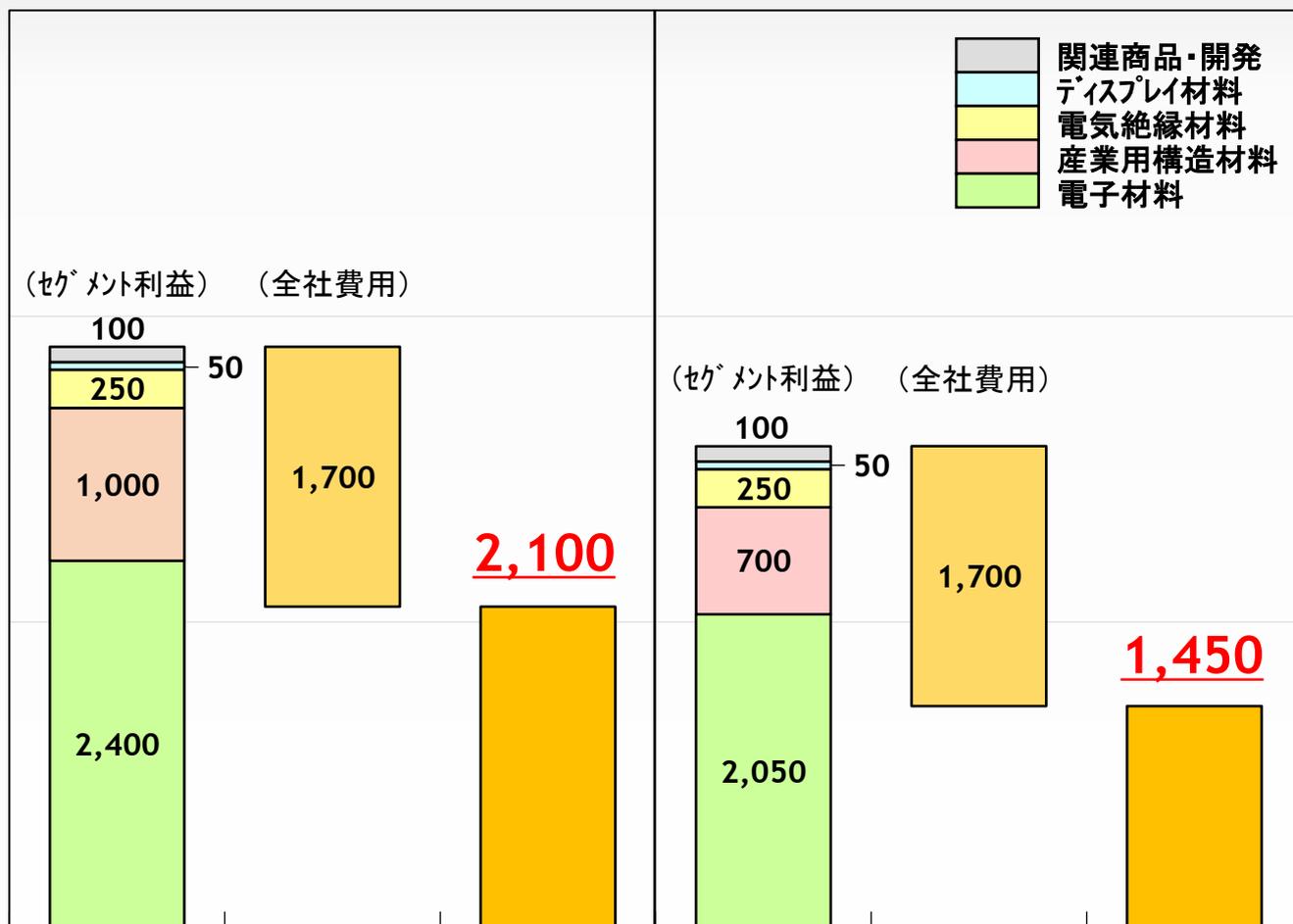
2021年3月期通期予想の増減分析 (上限予想 対 下限予想)

売上高 (百万円)

営業利益 (百万円)



2021/3
(上限予想) (下限予想)

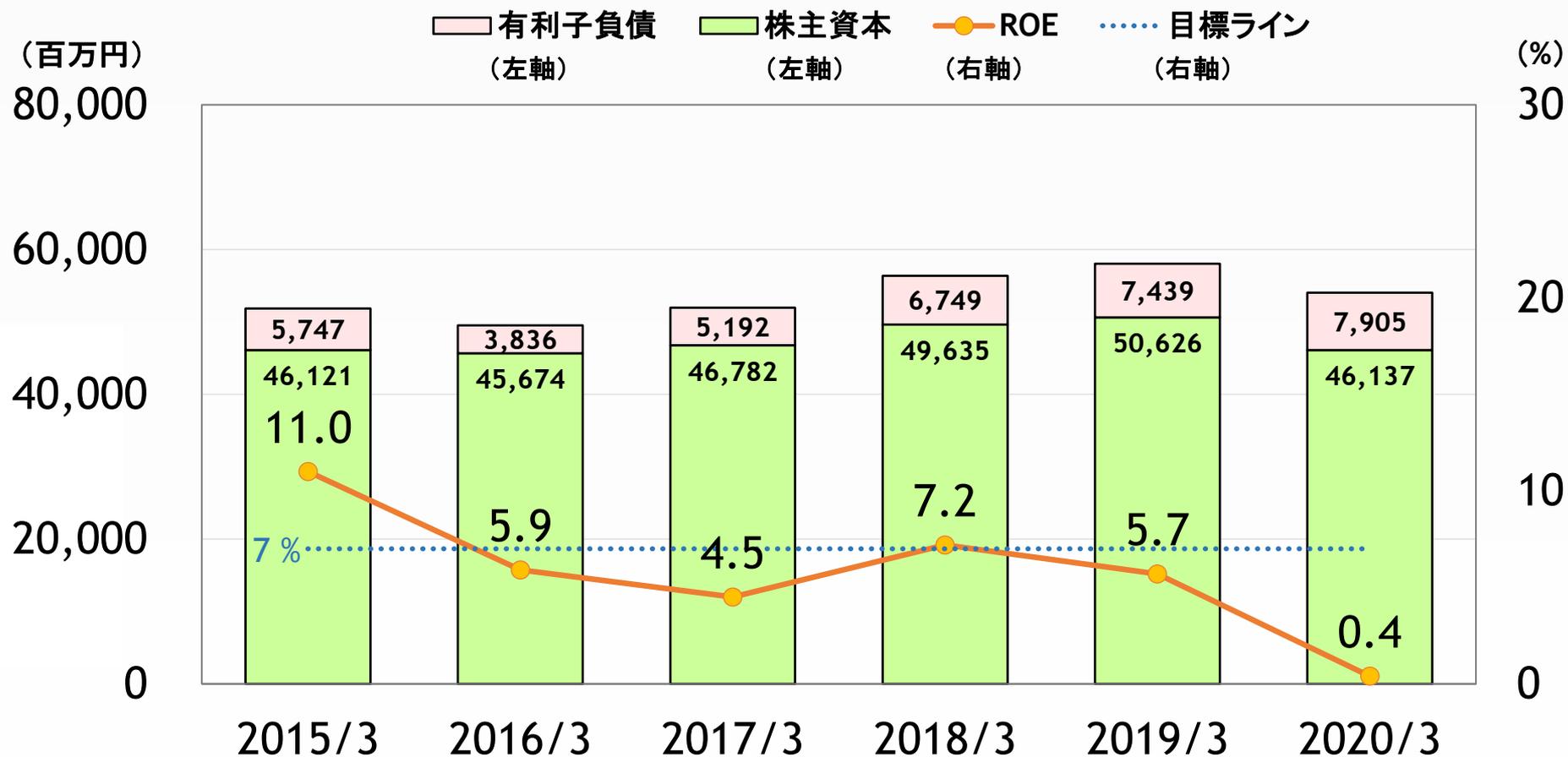


2021/3
(上限予想)

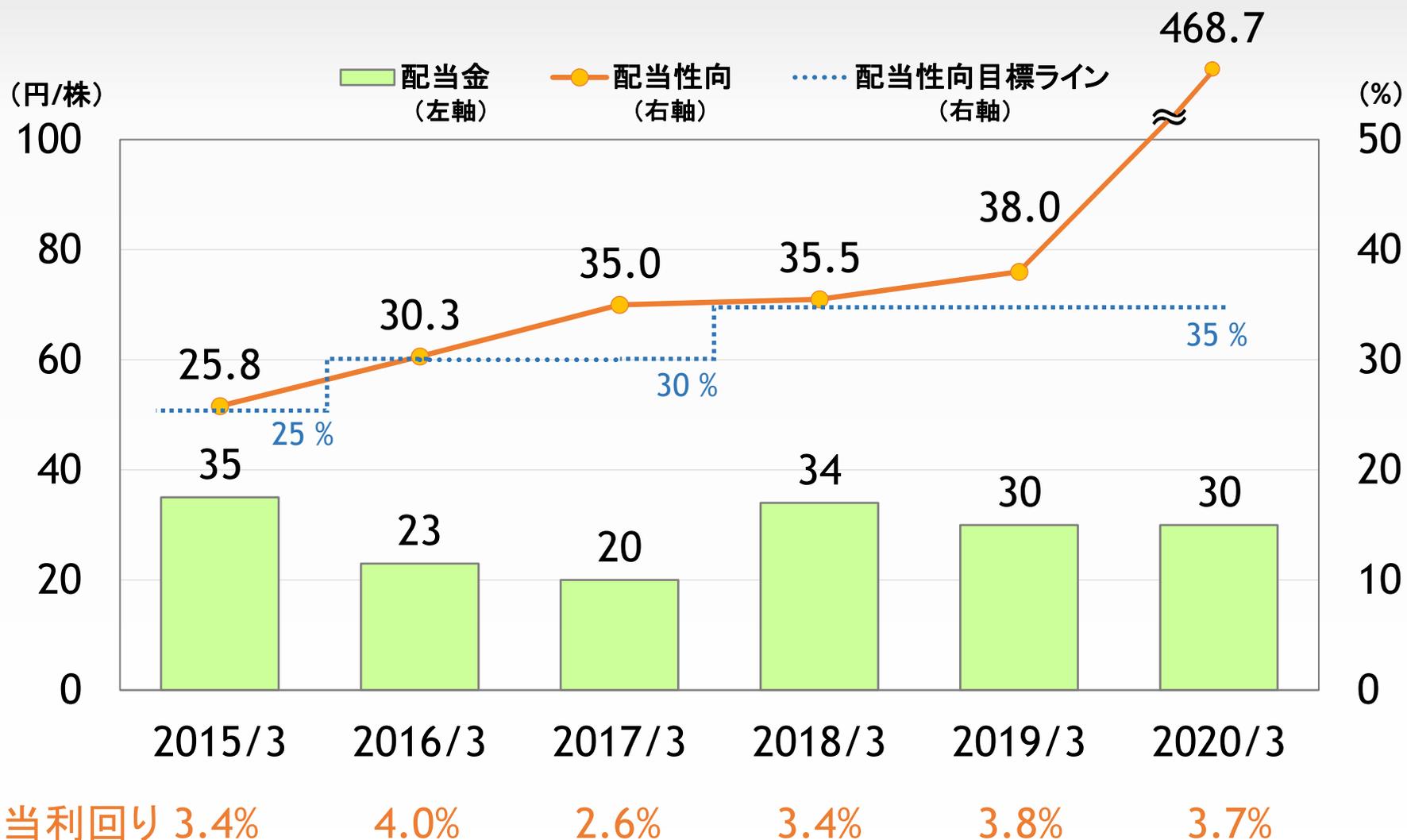
2021/3
(下限予想)

ROEの推移

ROE= 当期純利益 / 株主資本



■ 配当金・配当性向の推移



目次

- 2020年3月期 連結決算
- 2021年3月期 業績予想
- 参考資料

■ 連結決算 (2月6日予想との比較)

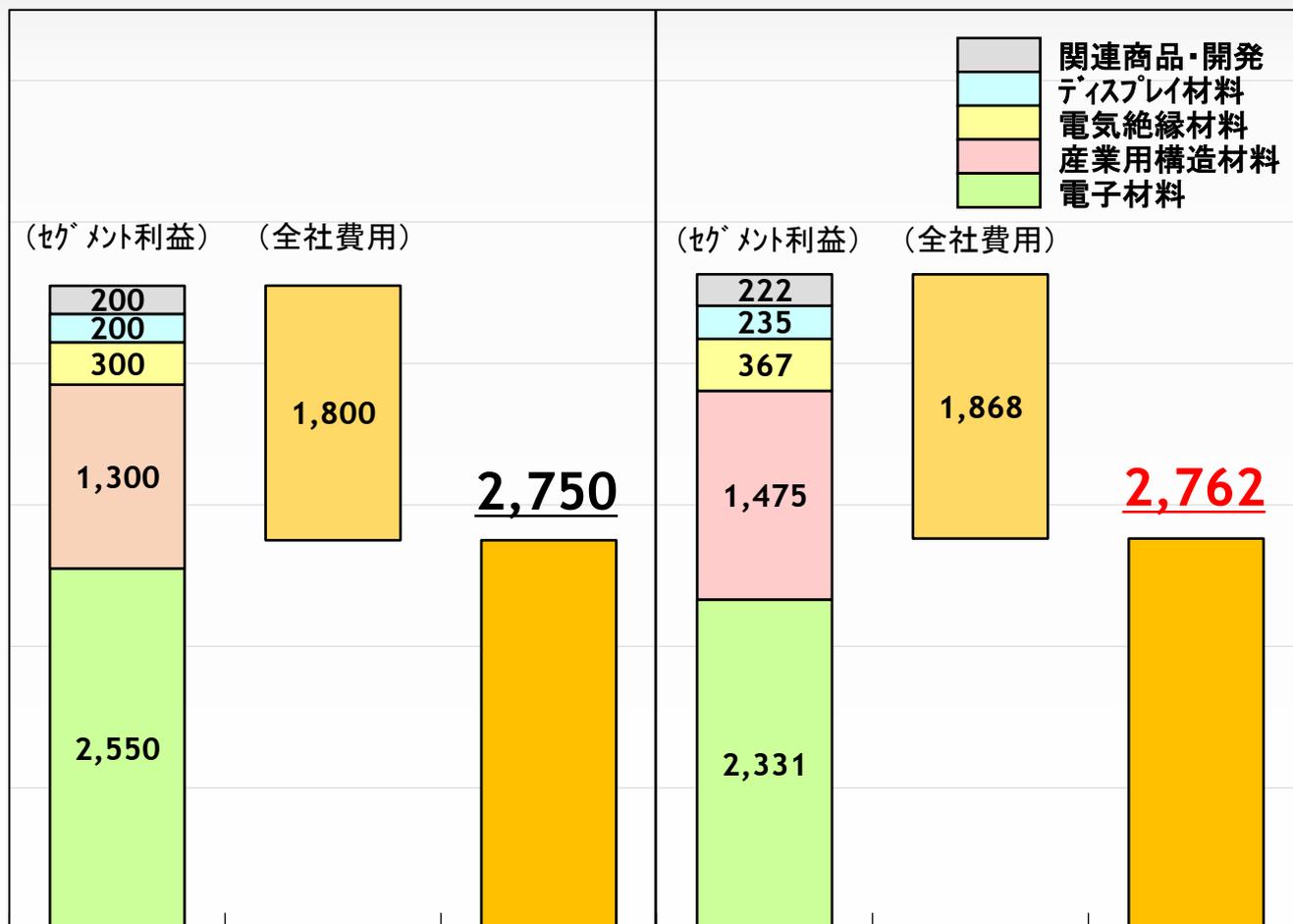
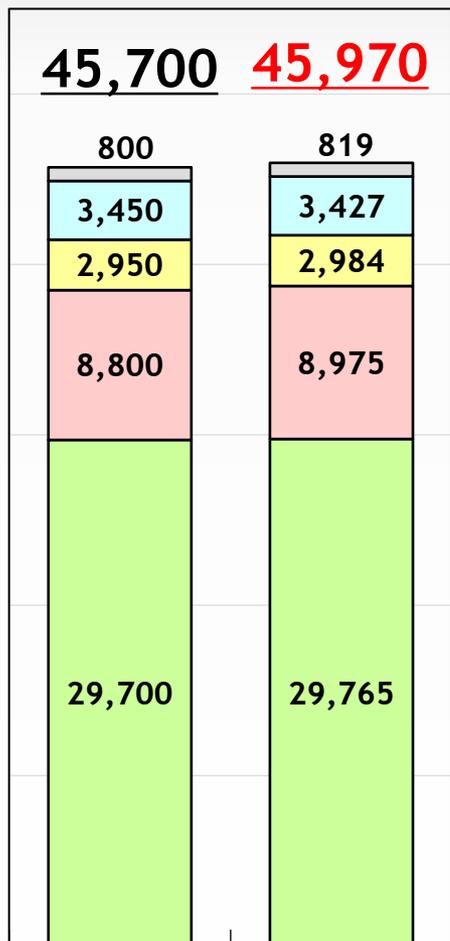
(単位:百万円)	19年3月期 通期実績	20年3月期 2/6予想	20年3月期 通期実績	前年比	予想比
売上高	44,728	45,700	45,970	2.8%	0.6%
営業利益	3,119	2,750	2,762	-11.5%	0.4%
営業利益率	7.0%	6.0%	6.0%	-1.0%	0.0%
経常利益	4,297	2,800	2,783	-35.2%	-0.6%
純利益	2,861	450	212	-92.6%	-52.9%
一株利益(円)	79.15	13.54	6.14	-92.2%	-54.6%
配当金(円)	30	30	30	0.0%	0.0%
為替レート(円/\$)					
平均……	110.44	109.03*	109.03		
期末……	110.99	108.00*	108.83		

*2月6日現在での予想レート

2020年3月期通期の2月6日予想との増減分析

売上高 (百万円)

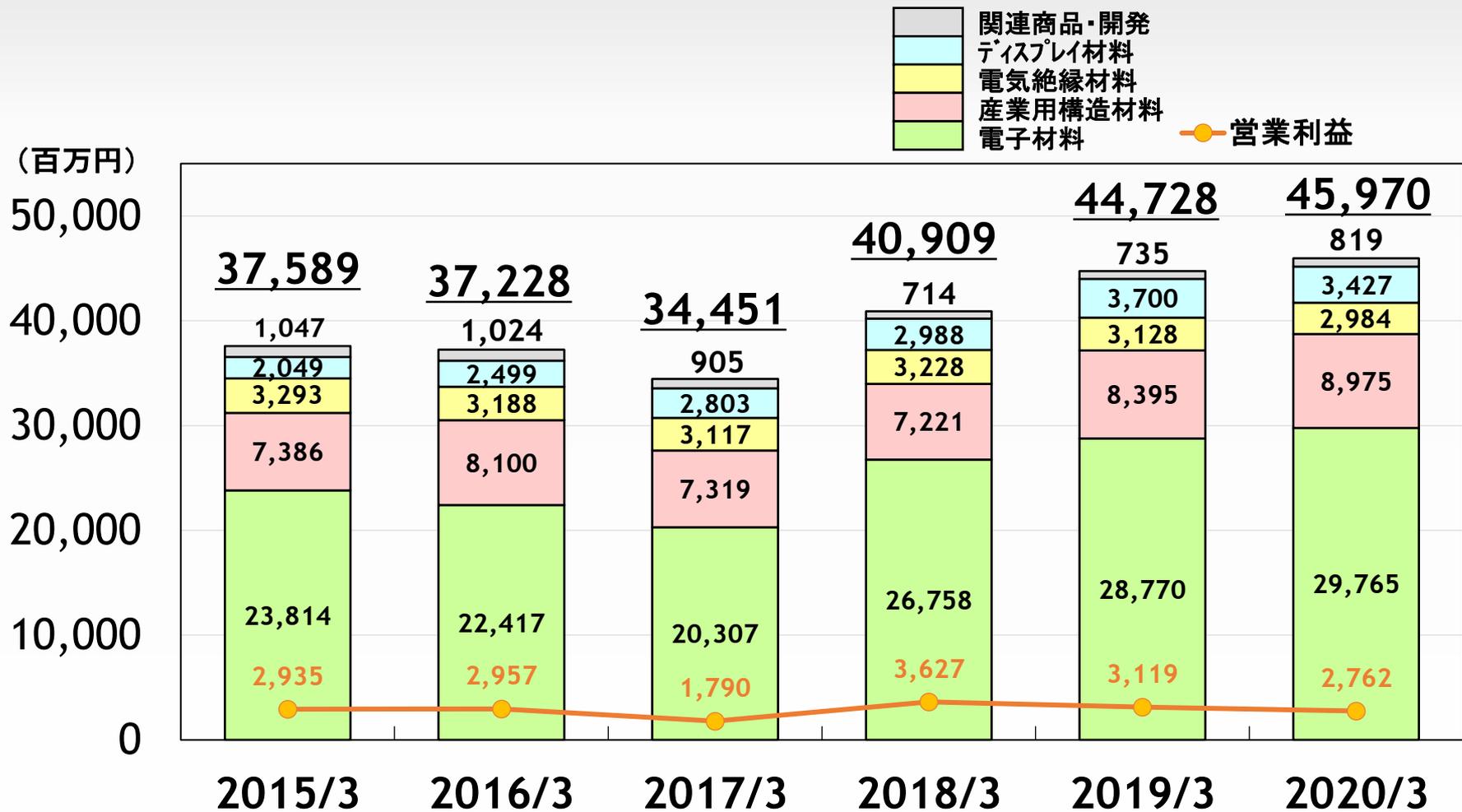
営業利益 (百万円)



2/6 予想 実績

2/6 予想 実績

■ 年度別／分野別の業績推移(売上高・営業利益)



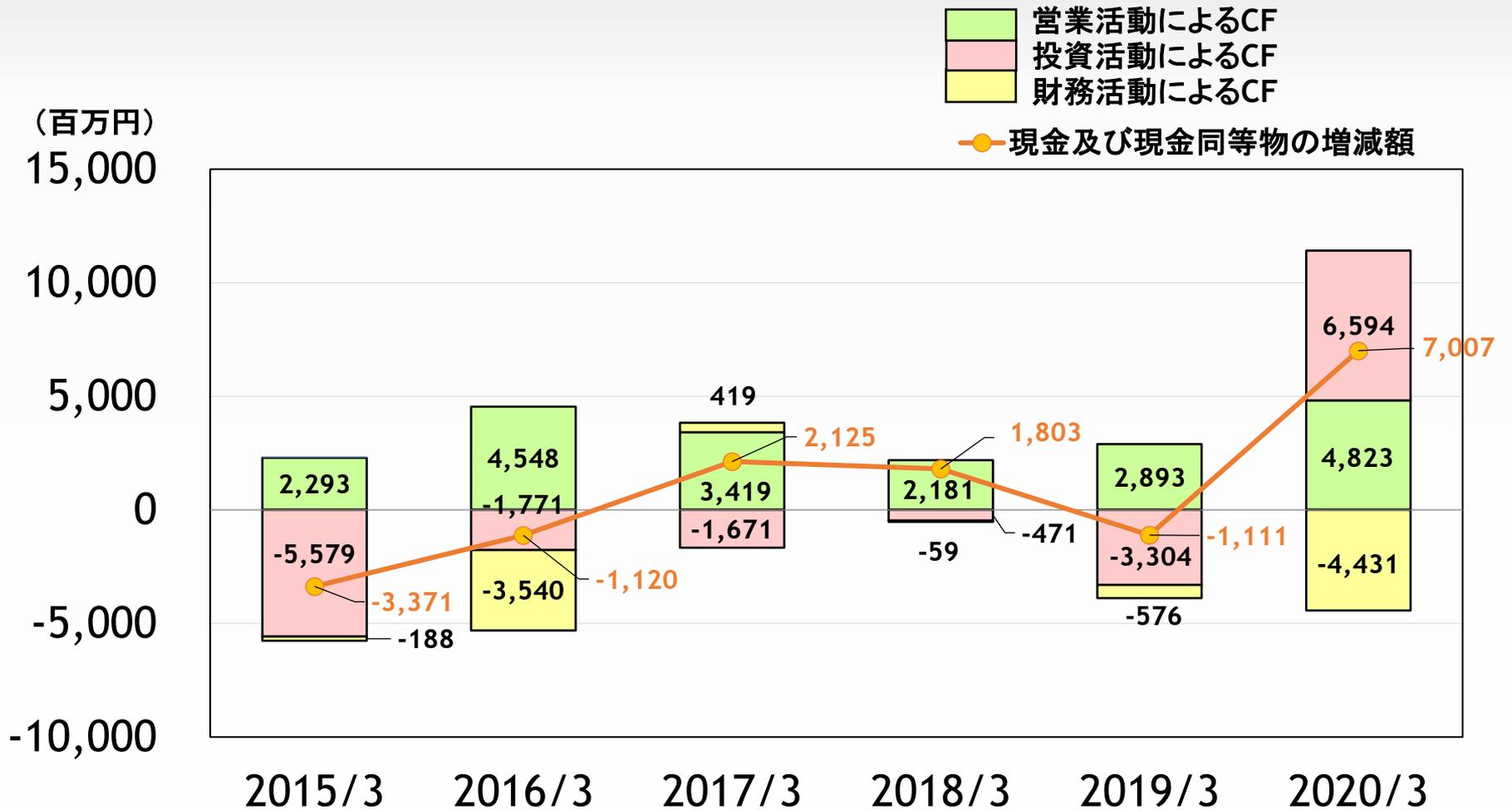
・電子材料、産業用構造材料が成長のドライバー

■ 会社別業績

(単位:百万円)

	売上			営業利益			純利益		
	'19.3月期 通期実績	'20.3月期 通期実績	増減	'19.3月期 通期実績	'20.3月期 通期実績	増減	'19.3月期 通期実績	'20.3月期 通期実績	増減
単体									
有沢製作所	29,269	31,635	2,366	1,533	1,627	94	1,947	6,792	4,845
連結会社									
シンフレックス	9,604	10,270	666	793	752	(41)	315	259	(56)
サトーセン	2,441	1,728	(713)	(122)	(381)	(259)	(73)	(777)	(704)
アサワファイバ`-ガラス	2,258	2,272	14	210	190	(20)	138	126	(12)
プロテック	3,383	3,105	(278)	483	397	(86)	365	322	(43)
有沢総業	1,799	1,950	151	213	290	77	162	213	51
有沢樹脂工業	338	289	(49)	3	9	6	5	10	5
カラ-リンク・ジャパン	1,980	1,534	(446)	(41)	(142)	(101)	(68)	(223)	(155)
(連結消去額)	(6,344)	(6,813)	(469)	47	20	(27)	(488)	(6,458)	(5,970)
持分法利益							558	(52)	(610)
合計	44,728	45,970	1,242	3,119	2,762	(357)	2,861	212	(2,649)

■ 連結キャッシュフローの推移

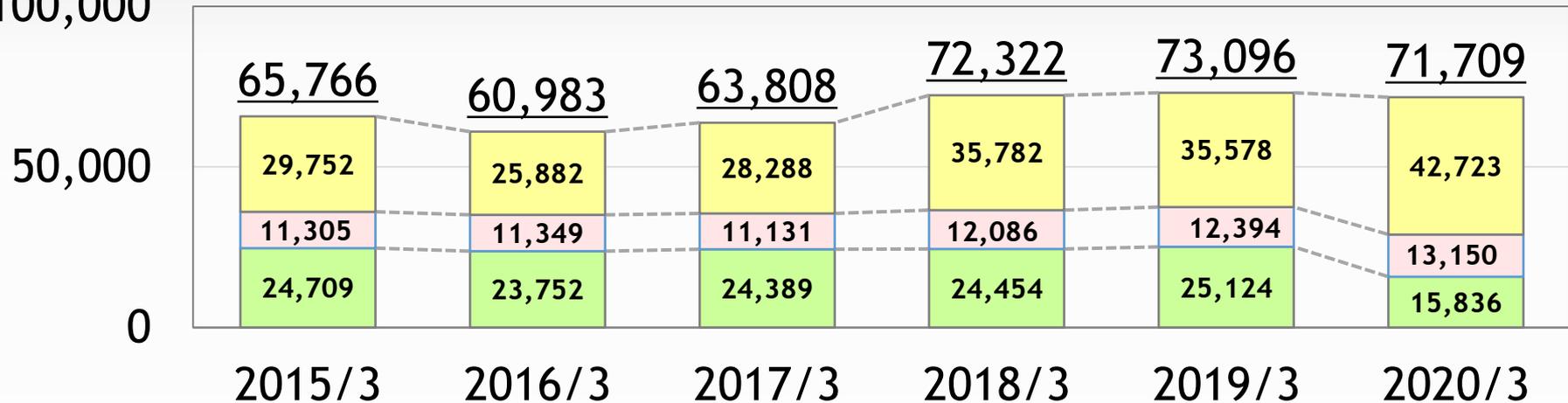


■ 連結貸借対照表(要旨)の推移

(百万円)
100,000

資産の部

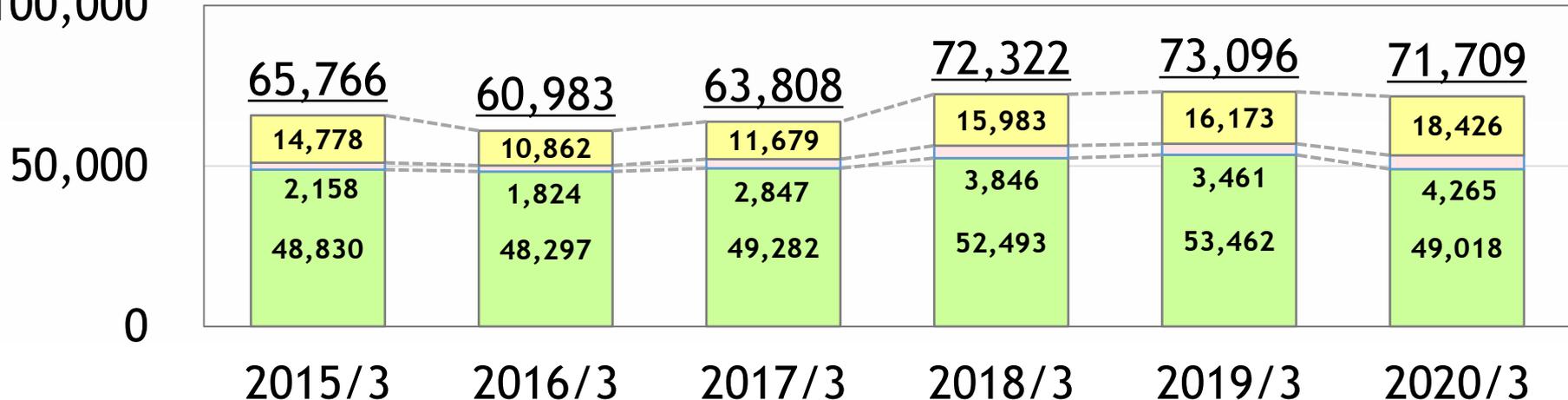
■ 投資・他資産 ■ 固定資産 ■ 流動資産



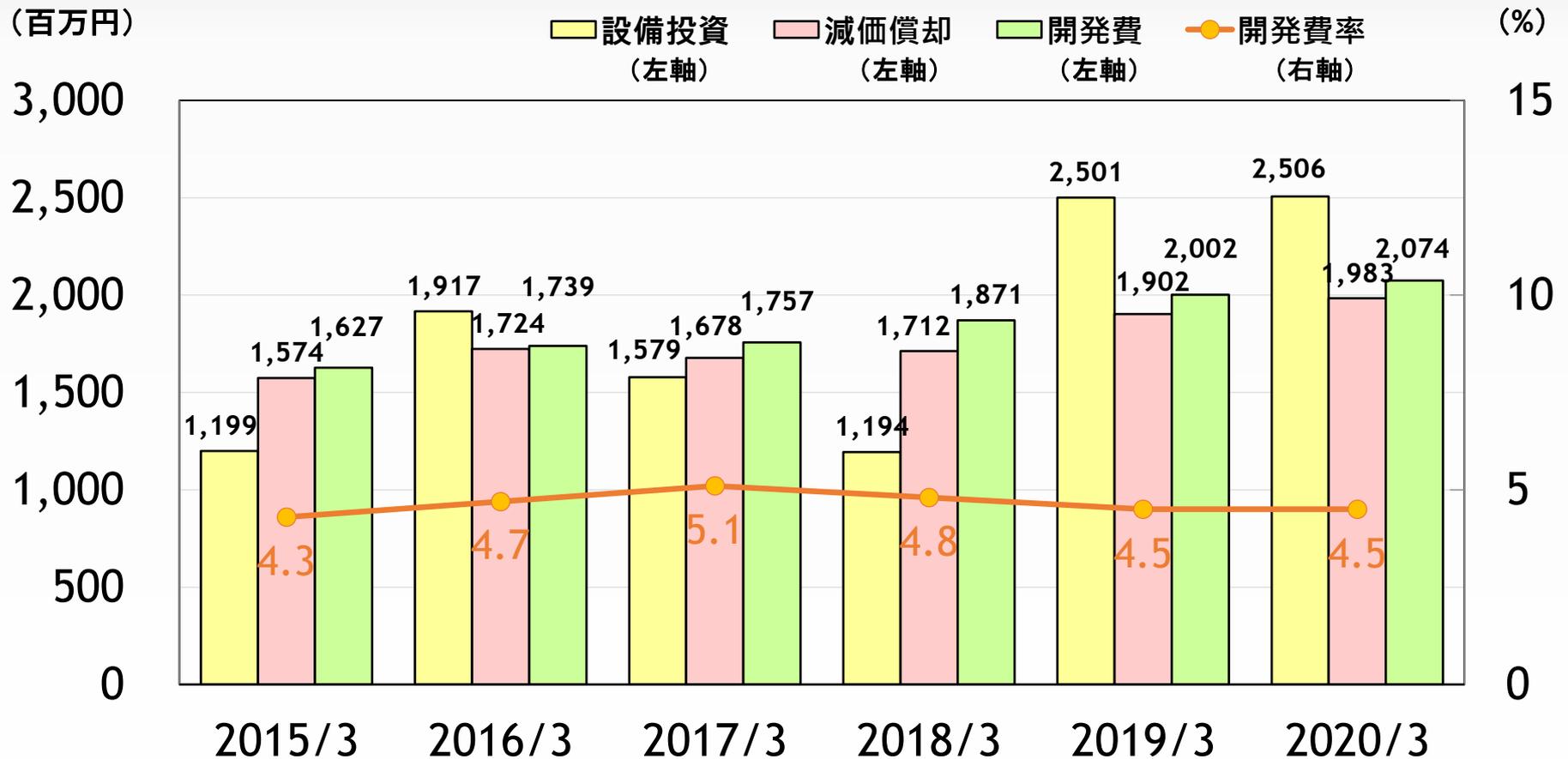
(百万円)
100,000

負債・純資産の部

■ 純資産 ■ 固定負債 ■ 流動負債



■ 設備投資・減価償却費・開発費の推移



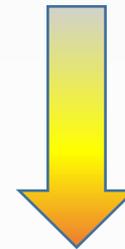
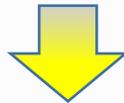
■ 財務戦略・資本政策

内部留保の積み増しを抑え、保有する非事業資産の事業資産化を推進

キャッシュフロー

保有債券

既存事業の収益力強化に向けた投資へ優先的に
配分しつつ、株主還元も強化



① 設備投資	② 株主還元	③ 戦略投資
<p>既存事業の深掘り</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 収益基盤の維持・拡大 ● 新規用途の開発 	<p>安定・魅力的な還元</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 配当…固定配当20円 + パフォーマンス配当の2階建て ● 自社株式…柔軟に対応 還元性向 60%超とする 	<p>M&A・新規事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 既存事業とのシナジーを最大限に発揮

本資料は、株式会社有沢製作所(以下当社)による口頭説明によって補完され、かつ、かかる説明との関連性において検討されるべきものです。当社の事前の書面による同意なしに、本資料及びその内容をいかなる目的にも使用することはできなく、また本資料の内容を公表する権利若しくは第三者に開示する権利を付与するものではありません。

本資料に示されている情報は、当社経営陣の予測に基づくもの、或いは本資料作成時点における実勢及び当社の見解に依拠したものであり、予告無しに変更されることがあります。当社は、公の情報源から入手した情報、その他当社の検討した情報が全て正確かつ完全であることを前提に本資料を作成しており、これらの情報について独自の検証は行っておりません。